Tokyo Tech 総合知と癒しの次世代フロントランナー育成プログラム

【区分B】2025年度春予約採用 申請書

　　　　　記入日 年 月 日

|  |
| --- |
| 東京工業大学長　殿私は、本プログラムの募集要項の全記載内容について同意・了承の上、受給者として採用願いたく、下記の記載事項に相違ありませんので、ここに申請いたします。**申請者氏名（自筆）**※ 自筆のサインがない場合、申請書不備により受理できませんのでご注意ください |
| フリガナ |  | 国籍 |  |
| 氏名 |  | 修士学籍番号 |  |
| 所属先 | 　　　　　　学院　　　　　　　　系　　　　　　　コース |
| 登録教育院（登録者のみ選択） | [ ]  リーダーシップ教育院（ToTAL）　　[ ]  物質・情報卓越教育院（TAC-MI）　[ ]  超スマート社会卓越教育院（SSS）　[ ]  エネルギー・情報卓越教育院（ISE） |
| 学歴 | 年 | 月 | （大学） |
| 年 | 月 | （大学院） |
| 職歴 | 年 | 月 | （自） |
| 年 | 月 | （至） |
| 修士研究課題 |  |
| 【確認欄】申請資格、支援学生義務、申請書内容について |
| 本人 | [ ]  私は今回応募する支援プログラムの申請資格を満たしています。また申請中・採用後に資格喪失した場合は、速やかに辞退を申し出ます。[ ]  私は応募する支援プログラムに採択された場合、指定されている義務を履行します。[ ]  すべての申請書類に虚偽はありません。また、内容に虚偽があった場合、大学から研究奨励費・研究費等の返納要求があれば返納に応じます。[ ]  求められた場合は、支援終了後もキャリアに関する追跡調査に協力します。 |
| 指導教員 | [ ]  プログラム趣旨を理解し、本プログラムの申請を認め、申請書の全文を確認しています。[ ]  次世代フロントランナー人材育成に必要な義務履行を承認します。[ ]  予算詳細責任者として、学生の適切な予算執行に協力します。（※コメントがありましたらご記入ください）**指導教員名（自筆）** |

・ 図表を含めてもよいのでわかりやすく記述してください。様式の変更・追加は不可です。

・ フォントは10pt以上をご使用ください。

| **1. 研究計画**（A4用紙1頁半以内）博士後期課程における研究構想を、専門外の者にも理解しやすいよう、わかりやすくかつ具体的に記述してください。併せて研究タイトルを記載してください。 |
| --- |

**研究タイトル：**

（研究計画　続き）

|  |
| --- |
| **2. 挑戦的・融合的な点**（A4用紙半頁以内）「1. 研究計画」に記載した研究構想の挑戦的・融合的な点を簡潔に説明してください。 |

|  |
| --- |
| **3. 研究費の使用計画**新たな挑戦に必要な研究費（年額30万円）の使用計画を記述してください。 |

**3-1.　研究計画に基づいて研究費の使用計画を記述してください（**A4用紙半頁以内）

**3-2.　内訳**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 支出区分 | 詳細（品名・仕様など） | 研究への用途 | 金額（円） |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| **総額** |  |

*（※）本行を含め、以下の斜体で記した説明文は申請書を提出する際には消去してください。*

*・2025年度の使用計画を記入してください。研究費は原則繰り越しできず、未使用分は返還対象となります。*

*・支出区分は、物品費・旅費・謝金・その他のいずれかをご記入ください。*

*・使用しない行は消去してください。足りない場合は、行を追加してください。*

|  |
| --- |
| **4. 研究業績**（A4用紙1頁以内） |

*（※）本行を含め、以下の斜体で記した説明文は申請書を提出する際には消去してください。*

*研究業績の記入にあたり、以下にご留意ください。*

*1. 学術雑誌等（紀要・論文集等も含む）に発表した論文、著書（査読の有無を明らかにしてください。査読ありの場合、採録決定済のものに限ります）。これらについて、著者（申請者の部分にアンダーラインを引くこと）、題名、掲載誌名、発行所、巻号、pp 開始頁-最終頁、発行年を記載してください。*

*2. 学術雑誌等または商業誌における解説、総説*

*3. 国際会議における発表（口頭・ポスターの別、査読の有無を明らかにしてください）著者、題名、発表した学会名、講演番号、場所、月・年を記載してください（発表予定のものは除く。ただし、発表申込が受理されたものは記載してもよい）。*

*4. 国内学会・シンポジウム等における発表　3.と同様に記載してください。*

*5. 特許等（申請中、公開中、取得を明らかにしてください。ただし、申請中のもので詳細を記述できない場合は概要のみ記載してください）*

*6. その他（受賞歴、TV・新聞・雑誌・専門誌等のメディアでの紹介記事、表紙掲載、プレスリリース等）*

|  |
| --- |
| **5. キャリアプラン**（A4用紙１頁以内）本プログラムは、日本の科学技術・イノベーションの将来を担う優秀な志ある博士人材を養成することを目的としています。支援対象学生は修了後も日本の大学や民間企業等で科学技術・イノベーションの創造に直接携わる意思、能力を有することが前提です。この目的に鑑み、博士後期課程修了後のキャリアプラン（アカデミア、民間企業、官公庁、起業、ポスドク等）について、自分の研究をどのように社会に役立てたいかを含めて記述してください。 |